



春だ!!
陶器まつりだ!!

町一番のイベント「波佐見陶器まつり」が3月29日(土)から4月3日(木)の6日間、やきもの公園を主会場に開催されました。最終日にちよつと雨に見舞われましたが、5日間は上々の天気、連日たくさんの人出でにぎわいを見せました。皇太子殿下ご成婚を記念して34年4月から始まった「陶器まつり」。今年で28回目を迎えます。今後さらに全国各地へPRするとともに、町民総ぐるみのまつりとして発展させたいものです。

(関連8・9ページ)

広報はさみ

4 / 61
No.278

町の人口(3月末現在)

- ・総人口 15,912人
- 男 7,639人
- 女 8,273人
- ・世帯数 3,885世帯
- ・転入74人・転出154人
- ・出生20人・死亡12人

波佐見町が誕生して30年

——新町30周年記念行事をお知らせします——

メインテーマ

「新町30周年を迎えるにあたり、私達は、先人の偉業をたたえ、21世紀への発展をめざして、創造性豊かな活力ある町づくりの基盤を確立する」

サブテーマ

1. 歴史を振りかえり、先人の偉業をたたえて
2. 創造発展への活路を求めて
3. 青少年の健全育成と人材発掘を求めて
4. 文化的で人間性豊かな町づくりをめざして
5. 健康で快適なまちづくりをめざして

みんなで参加
みんなで祝おう

波佐見町は、三十一年六月一日、上波佐見町と下波佐見村が合併し、ちょうど今年で三十年目を迎えます。

今日まで、数多くの先輩たちが苦難と逆境に立ち向いながら緑豊かな自然を守り、近代的農業の町として、そして、伝統ある波佐見焼を受け継ぎ、全国屈指のやきものの町として築きあげてきました。

町では、この記念すべき年にあたり、メインテーマなどを掲げ、多彩な記念行事を計画しています。

今月号では、その主な概要をお知らせしたいと思います。なお、各行事の詳しい内容については、その都度、有線放送やチラシなどでもお知らせする予定です。

今後、実施にあたりましては町民皆様の暖かいご理解とご協力をお願いいたします。

文化講演会
5月25日

家庭教育の不毛をつく
「親から子どもへのおくりもの」

講師・落語家 三遊亭円楽氏



自称「星の王子様」でファンに親しまれる円楽氏。心憎いばかりの風刺とセンスのある毒舌で、現代の日本社会をメッタ切りにし落語ファンをクギづけにする。テレビで軽妙に振る舞う半面、家庭内にあっては、ゲンコツ親父。親は、子供に何を贈るべきか！家庭内暴力・非行・自閉症など社会問題化する家庭教育を論じた「ゲンコツ教育論」は世の親に波紋を呼んでいます。

現在、落語の「宣教師」として全国津々浦々、落語行脚の旅を続ける一方、テレビ番組「笑点」の司会者としても茶の間を楽しませています。

町では、このように落語界の論客として、時事、社会、教育問題にまで手厳しい評論講演活動を続けている同氏の講演を次により計画しています。ご家族づれで是非ご来場くださいますようお願いいたします。

○期日 五月二十五日(日)
○場所 勤労者体育センター
○時間 十四時～十五時三十分

(入場無料)

記念式典は
6月1日

記念式典は、本町が誕生した6月1日(日)に行われます。

当日は、各種功労者表彰として合併功労者をはじめ新町発足後、今日まで町政振興に功績のあった方々の表彰式と演芸・舞踊などのアトラクションが予定されています。

会場—勤労者体育センター

○期日 11月1日～3日
○場所 勤労者体育センター

農業感謝祭	町文化祭
◇前夜祭(1日)では音楽の集いをはじめ、記念講演など。 ◇(2日)親子もちつき大会・ゲーム・野菜・牛肉即売会。	○子どもサークル発表会 ○ママさんコーラス、舞踊 ○写真・手芸・陶芸など各展示 ○テープ化された波佐見音頭と新波佐見節の発表

N H K
全国テレビ放送
おかあさんの勉強室

放送日・八月二十九日
(金)

放映時間
十一時五分～十一時四十分

町では、30周年記念にNHKの各種全国公開放送をお願いしていましたが、8月29日(金)「おかあさんの勉強室」が放送されることになりました。内容はテレビ講演会式に進められ収録は8月25日(月)・勤労者体育センターで行われます。

詳しくは、有線放送などでお知らせします。

「波佐見100ヶ所めぐり」 を發行

〈62年3月完成〉

町内の名所・史跡などを撮影。説明を加えたミニガイドブックを発行します。

まだ見たことのない素晴らしい所がいっぱいあるかもしれません。

ご家族でご活用ください。

(1冊1,000円の予定)



記念植樹祭は 62年3月

新町30周年にあたり、町内から結婚・入学・誕生など記念すべき年にあたる人の記念植樹希望者を募り、鴻ノ巣公園(記念の森)で3月中旬に植樹祭を開催します。

「新町30周年記念誌」 5月に完成!

30周年記念として従来の町勢要覧と30年のあゆみを含めて発行するもので、全世帯に配布します。

先人顕彰(記念碑) を建立!

町村合併の主旨、当時の上波佐見・下波佐見の状況及び、名誉町民・町村長・議長など、合併当時以降の経過とご功績に対する顕彰も含めて記載した先人顕彰記念碑を役場前に建立、記念日の6月1日に除幕式を行うことにしています。

バレーボール 招待試合

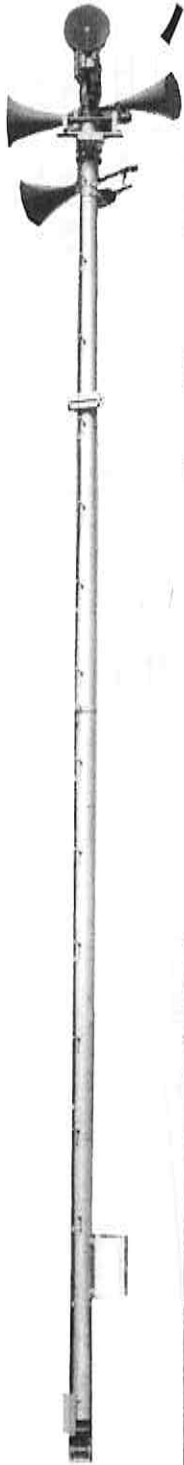
62年1月10日(土)

○第十八回全国実業団バレー選抜
男・女子リーグ長崎県大会
○場所 勤労者体育センター
○対戦チームなど詳しくは後日お知らせします。

▲以上のほか、こんな計画もありますよ!

新しい情報網の到来

消防防災通信施設完成!!



災害から郷土を守るため、いち早く情報を流す、新しい通信システム「消防防災無線通信施設」が三月末に完成しました。

このシステムは、60年度事業として、約九三〇〇万円の工事費で国並びに県の補助を受け実施されたもので、同報無線通信系と移動無線系の2つに分かれています。まず同報系は、役場からのお知らせを各地域に設置した拡声子局や各家庭に設置されている戸別受信機を通して、町内一斉あるいは、地区別に放送するもので、火災や風水害、地震など非常事態などが起きたときの緊急連絡をはじめ、これまで役場からのお知らせを地区ごとに放送していたいたものを今後は役場から直接放送できる無線システムです。

また移動系は、無線機を庁用舎や消防車に積んだ車載型無線機と携帯型無線機があり相互通信により、現場などか

ら最新の情報をいち早くキャッチできるほか、避難、誘導、救助活動への適切な指示と一般の行政事務の連絡などに一層威力を発揮するものと町では期待しています。

特に、既設の各地区有線放送設備を有効に利用しようと各屋内有線放送のアンブと無線で接続したのがこの施設の特長であり、全国でも極めて珍しい通信システムの一つで今後各方面から注目されそうです。

災害から町民の生命、財産を守り、明るく住みよい町を築くため設置された、新しい情報網「消防防災通信施設」。

今後町民の皆さんの新しいパイプ役として活躍することになります。

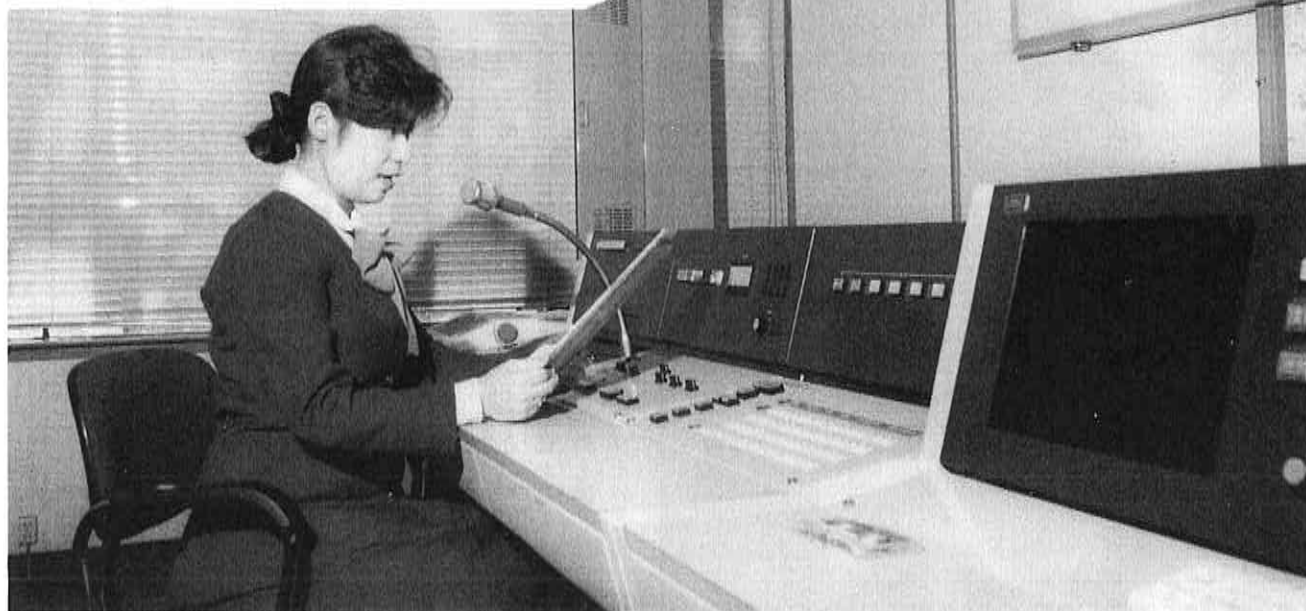
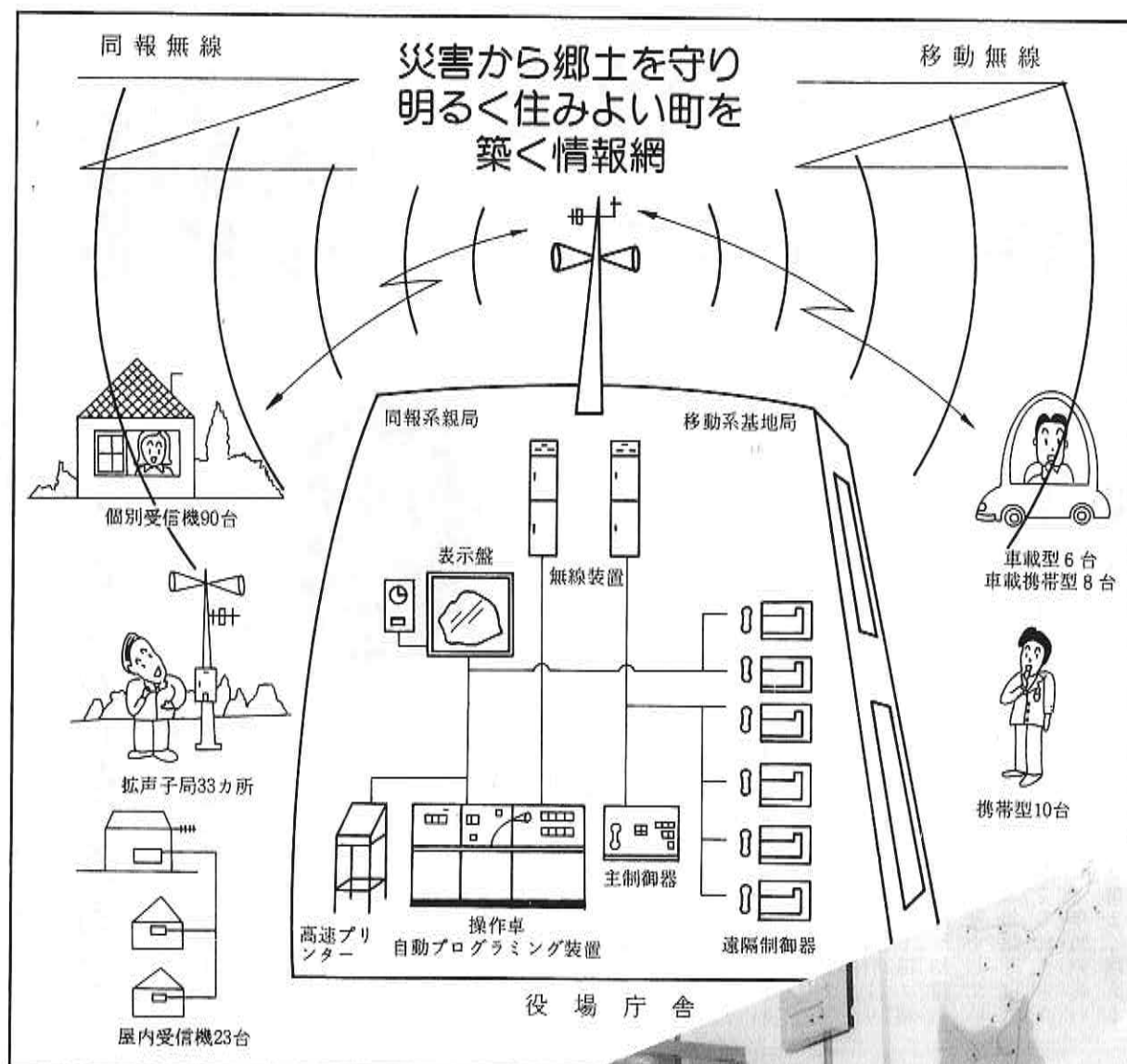
なお、この施設に関するパンフレットを5月に各世帯へ配布しますので、施設のしくみなどについて十分ご理解いただきますようお願いいたします。

すばやくもれなく情報伝達

▼ 行政事務の連絡に威力を発揮



▲ 最新の情報をいち早くキャッチ



▲毎日、朝8時と正午は「野バラ」・夕方5時には「夕焼けこやけ」のメロディーで時報をお知らせする一方、一般のお知らせは、朝6時50分と夜6時50分(夏5月から9月まで7時50分)の2回放送することになっています。

公民館の集いから 民館発表を終えて——



3月9日の発表会

親子読書会やカラオケ教室 などで融和が広がる!!

田ノ頭郷

前自治公民館長

黒崎 秋男



昭和五十六年三月に田ノ頭公民館は、地域農政整備事業農業研修施設いわゆる公民館として、町当局の御配慮と郷民の熱意によって中央部に建設することができました。あらゆる分野の研修の場として、また親睦融和の場として、人づくり地域づくりに大いに活用されています。田ノ頭の人口は五六二人、世帯数は一二一ですが今後増えつつけるものと思われまふ。昭和五十八年度からモデル自活公民館の指定をうけたのでありますが、活動の重点目標としては、次の三項目を掲げました。

- 1 オアシス運動を推進しよう。
- 2 時間厳守の輪をひろげよう。
- 3 みんなで協力して公民館を

きれいにしよう。そして合言葉「来た時よりもより美しく」とし実行に移しました。また、目的達成のために六つの群をおき、それぞれの部門で自主的な部活動を行っていきます。今まで各地区の発表をみせていただきましたが他になかったものを三つほど紹介いたします。親子読書会ですが、郷民からの本の寄贈、県図書館巡回文庫から二ヶ月に一回図書を育友会を中心として借り受け、月一回親子と子どもがいっしょに読書の会を開いています。本の貸出は当日行い自宅で読めるようにしています。共に本を読む、本を通じて、ふれ合いができて、育成に役立っていると思っています。次に毎年大晦日より元旦の一時三十分まで田ノ頭の鎮守である薬師様へ初詣をし、忠魂碑にお参りをしています。青年団が「年越そば」「おでん」を煮てくれますので酒くみかわし、年頭のあいさつを交え、威勢よく燃えるたき火に顔を紅潮させながら、すぎし一年を振りかえり、新し

い年を迎えています。また神様の御札も各戸から持参して、一年間の感謝をこめて、お札を焼いています。次に今や国民の娯楽といわれる、カラオケをとり入れ、カラオケ教室を開き、歌うことによって、親しみある融和が出来、勇気と活力が養われ、また、度胸もつき、人間的情操を高めることが出来て、ますます友情をふかめています。公民館活動によって、少しでも連帯感を深め情操を高め、一生を通じての教育(生涯教育)に自然発生的に入っていくことが、念願であります。公民館は毎晩の

ように、何らかの会が、一つか二つかは開かれており、多い時は炊事場までと三つの会があるときもありますように、常事利用されている現状であります。公民館活動は今日終るわけではございません。今日から心新に始まります。郷民こそって、公民館活動の理念を考えて、一人でも多くの人が、参画参加し、そして「ふるさと」を再確認していただきたいと思ひます。住みよいふるさと「たのかしら」そして「心豊かな人づくり」を公民館活動を通じて、取り組んでまいりたいと思ひます。



郷内にはたくさんの史跡があり、大切に守り伝えるため親子勉強会を実施しています



3月16日の発表会

みんなの幸せ

——モデル自治公

ビデオ収録で

ふるさと再発見

小樽郷

自治公民館長

田嶋利治



小樽郷自治公民館が、波佐見町のモデル自治公民館として指定を受けたのが、昭和五十八年度でした。小樽郷はもとと六十戸位でその殆んどが兼業農家の部落でありましたが、昭和四十六年町営の住宅団地四十五戸が出来、更に土地を購入されて住宅を建て、新しく住みつかれた方々など含めて、現在百四十余の世帯にふくれ上がっています。

このような背景を持つ部落でしたので、当時の総代はじめ、郷民一同、如何にして新旧の融和を図り、一日も早く心からとけ合って住みよい町づくりをするかが課題であり、お互いそれを目指として努力してきました。

モデル指定の声は早くから

掛かっていましたが、色々の行事も増えるし、スタッフも居ないしと敬遠していたものの、どうせ一度はしなければならぬことだと思い直し、引受けました。

モデル指定をうけたからと云って別に新しい事をしなくても、今やっていることを発表すればいいとのことでしたので、組織造りに当っても、郷総代を顧問に、駐在員を副館長になつてもらつた位の移動で、ほかは郷の委員がそのまま公民館の委員を兼務することにしました。

然しながら、先発のモデル公民館の発表会を見学する度に、どこの公民館でも夫々特色のあるものが発表されますし、今迄通りの小樽郷の活動だけでは、文化活動や趣味の集いなど少なかつたので、折角モデル指定を受けた以上、何か心を豊かにするもの、思い出に残るもの、或は後世に伝えたいもの、などは非この際造って記録にとどめようではないか——と云うことになり、四部、五教室が夫々部長や室長を中心に活発な活動を

展開して行きました。

こうして生まれたのが「泥ぎっちょカーニバル」であり「小樽名所のうたと史跡めぐり」であり、ビデオによる各部門の活動状況となつて、異色の活動成果を発表することができました。

七夕まつりやハイキングによる親子のふれ合い、スポーツを通しての仲間づくり、趣味を同じくする者の交流など、公民館活動を通じての郷民融和の成果が、ふるさと小樽の見直しや再発見となつて、よりよい住みよい町づくりに、大きく前進することが

できたことは、やはりモデル指定をうけた結果にほかならないと痛感しています。

当日は御多用の中、福田町長さんをはじめ各部落より多数御参観いただき、本当に有難うございました。紙上を拝借して厚く御礼を申し上げます。

末筆になりましたが、懇切丁寧な御指導いただき、ここまで育てて頂きました中央公民館の方々、そして郷民皆さんの絶大な御協力に改めて感謝申し上げ、発表会終了の所感といたします。



みんなで泥んこ。コミュニケーション大切にしています。
(泥ぎっちょカーニバル・仏坂溜池)

陶器まつり

二十八回を迎えた、恒例の波佐見陶器まつりが、三月二十九日から四月三日まで、やきもの公園を主会場に開催されました。

町内外の窯元、商社など約百三十の出店が立ち並び、県内をはじめ、九州各地や遠くは中国、関西方面からの団体客・家族づれなど約六万人の人流でにぎわいを見せ、六日間の売り上げは約三億円に達しました。

また、協賛行事として、'86ながさき陶磁展や'85陶磁器デザイン

ドツと六万人



'86ながさき陶磁展の結果 (敬称略)

賞 名	作 者 名	作 品 名	住 所
第 1 部 デザイン部門			
第 1 席 (知事賞)	江良 重幸	緑彩波	波佐見町
テーマ賞	岡部美智子	ゆうゆう	有 田 町
第 2 席	藤井 信義	藍染コーヒーC/S パーティーセットプレート	有 田 町
NHK放送局賞 NHK佐世保放送局賞 中外陶報社賞 日刊工業新聞社賞 日本経済新聞社賞 毎日新聞社賞	井手 勲	Deep Green デザートセット	三川内町
	長野恵之輔	魚 (その1)	波佐見町
	西山 茂	サラダボール	有 田 町
	富永 和弘	コースターセット (AXB)	嬉 野 町
	阪本やすき	キャンドル・ランタン	波佐見町
第 2 部 工芸部門			
第 1 席 (知事賞)	山口 正美	青白磁壺 (豊波)	波佐見町
第 2 席	大宅 利秋	早春 '86	武 雄 市
朝 日新聞社賞	堀 満男	白磁線彫蓋物	山 内 町
NBC賞	今村 博	夕映えの海	有 田 町
KTN賞	松本幹治郎	妖 影	有 田 町
陶 業時報社賞	生嶋 義信	鉄軸深鉢	川 棚 町
西日本新聞社賞	福岡 善三	灰軸鉢	福岡 町
読 売新聞社賞	川添 貞秀	白磁線彫壺	波佐見町
第 3 部 伝統的工芸品産業部門			
(波佐見焼の部)			
伝産振興協会会長賞	大串長之助	金濃波鶴ワイングラス	波佐見町
波 佐 見 町 長 賞	岡本 和幸	染錦唐子絵鉢	波佐見町
長 崎 新聞社賞	中村 強	組 鉢	波佐見町
(三川内焼の部)			
伝産振興協会会長賞	今村 輝三	唐子絵深鉢	三川内町
佐 世 保 市長 賞	中里 幸康	ブドー絵 太白ワイングラス	三川内町
肥 前 新聞社賞	中里 勝哉	陶 顔 (母)	三川内町

さあ！
早いもの勝ちだよ



力作ぞろい
ながさき陶磁展



人気を集めた「オークション大会」。

昭和61年4月号

町のイベント

大盛況

ンコンペティション波佐見展、
「ビクニックイメー」の器展な
どの各種展示会をはじめ、三月
三十日にはカネボウ伊藤国光選
手ら五人を招待しての第八回ロ
ードレース大会、さらに中央小
講堂では第十八回弓道大会が開催
され、出場選手たちには記念
品として波佐見焼が贈られる
など「やきものの町ならではの
の大会」としてPR、陶器
まつりを一層盛り上げま
した。



▲お進めします
夫婦仲よく品定め



▲売り込みは僕にまかせて！

▶お子様ずれば、これがいいかも



▲陶芸の館も連日大勢の人出でにぎわいました

稗木場二年ぶり

十回目の優勝

——第十八回町民バスケットボール大会——

第十八回町民バスケットボール大会が、三月十一日から二十六日まで勤労者体育センターで開催されました。

今回は、町内各地区、職場から十二チームが参加、連日好ゲームが展開されました。

三月二十六日の決勝では、稗木場チームと重山陶器チームの対戦となり、51対44で稗

木場チームが見事二年ぶり十回目の優勝を飾りました。

試合の結果は左表のとおりです。

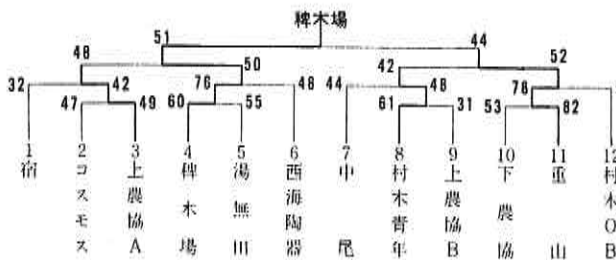
なお、町バスケットクラブでは部員を募集しています。練習は毎週火曜日と金曜、又は土曜日の20時から22時まで中学校体育館で行っています。

入部希望の方は稗木場郷松田博光さん(Tel. 3563)までご連絡ください。



優勝を飾った稗木場チーム

〈組合せ〉



花を添えた 陶器まつり

協賛

ロードレース大会
弓道大会
3/30



一本の矢に精神を集中
▲弓道大会 (中央小講堂)



▲ロードレース大会

ゼッケン1番(左端)が「一般の部」
1位になった伊藤国光選手

県内をはじめ、熊本、佐賀などから高校生80人一般180人の選手が参加、好試合が展開されました。

〈団体戦〉

高校の部

①諫早高A ②大村園芸A ③佐世保西

一般の部

①大村A ②武雄 ③佐々B

〈個人戦〉

高校の部

①小川蒼規(佐世保西) ②田中正礼(佐世保西)

一般の部

①湯村 勉(佐々) ②柳原佐千男(平戸)

県内外の小学生から一般まで約1000人がカラフルなユニフォームで力走/沿道の家族づれなどから盛んな声援を受けていました。

〈主な結果〉

	タイム
小学男子(2*) 1位	高原 剛一(村松小) 6分42秒
// 女子(//) //	松永 智恵(伊万里小) 6分59秒
中学(4.8) //	大塚 剛(日宇中) 15分22秒
高校(10.0) //	北古賀常嘉(有工) 33分55秒
一般中女子(3.0) //	植田 直子(西彼中) 11分36秒
一般男子(10.0) //	伊藤 国光(カネボウ) 29分25秒

シリーズ

まち
づくり

その1

今、波佐見を
考える

今月号から、このコーナーでは「まちづくり・今波佐見を考える」と題して、市民の皆様からの「意見を登載し、みなさんとともに郷土・波佐見を考えたい」と思っています。

地方に文化を

波佐見に音楽を

立石 聰・折敷瀬郷(印章業)

私は、佐世保の生まれである。十八年間、佐世保市役所の前の高砂町で育った。その後、福岡の大学、…中退。そして東京に二年いて、親父が波佐見に店を出したのをきっかけに波佐見に住むことになったのである。ところで、いま、この文章を書きながら、波佐見に来てどのくらいなるのかなと、ふと思ったのだが、何と十八年にもなるのである。そうふると波佐見……。恵まれた自然。人情味豊かな町。勤勉な人々。知らず知らずのうちに、すっかり波佐見を愛してしまっていたのである。しかしその反面、波佐見の欠点も見えてくる。①子供達に情緒がない。②体育面は盛んでも文化活動は劣っている。③自分をおもいきり主張しない。出る杭は打たれる。など

など。しかしこのいずれも近い将来、欠点が長所になる要素があると思う。昨年、私達の念願がかなって、「子供達にいい音楽を聴かせて、感受性の強い子供を育てる」という主旨の野中武彦先生を会長とする波佐見音楽愛好会(クラシック愛好会)を設立し、活動を始め、今年も四月二十日に九響の弦奏者十名とフルート奏者一名によるコンサートを中央小講堂で開催すること。そして私の仲間と作って八年目になる波佐見モダンジャズクラブでも、三月二十四日に日本最強のスーパー・コンボ水橋孝一・本田竹曠カルテットを福祉会館で開催し、町内外(有田・川棚・佐世保・唐津・長崎等)のお客さんに深い感動を与えたこと。又、六月十四日(土)には今日日本で最

高のジャズ・シンガーと言われる細川綾子と前田憲男と並び、日本の二大アレンジャーと評判のピアニスト小川俊彦トリオのコンサートを福祉会館で行うこと。このジャズ活動は九州でも波佐見が一番盛んであると、ジャズメンも認



めているし、その証拠に今年だけでも、東京のプロから波佐見でコンサートをしたいとの問い合わせが、八件も手紙やハガキで来ている。これらのことは文化活動、特に音楽面では波佐見にいいホールがないにもかかわらず、他の町に勝るとも劣らない活動が出来ている証しである。

波佐見ギネス協会誕生

ある小学校の校長先生も

言っておられた、「波佐見の子供は、すなおでとてもいい子が多い。しかし、なかなか自分を主張することがない」。このことは私も常々思っていたことであるが、ある時、私のソウル・ブラザーの一人である波佐見設計事務所の立石守君から相談を受けた。「波佐見におれが、私が一番という波佐見ギネス協会を作りたいが、協力してもらえないだろうか」。聞くと、「波佐見は今、昔の活気がない。すごく消極的になっている。そこで町に活性化を与える為にも波佐見ギネスを作りたい」というものであった。「おれは竹登りが波佐見で一番速い」「私の犬が一番大きいです」「私はなわとびが一番じょうずです」などを本人の申告制にして、ユーモアのあるおもしろい記録を作たらどうだろうかということになって、一竜の一人、瀬さん、読売新聞の川原さん、タウン・ナウの山道さんの五人で波佐見ギネス協会なるものを作ったのである。しかしこれはちよとした突破口である。このことで、波佐見が活気づき、子供達にやる気が出てくればしめたもの。そこがねらいなのである。そうです、こういう子供達を育てていくと波佐見の未来は開けてくるのである。

えっ、あなたは、なぜそんなに頑張るんだって？なぜつて愛する波佐見に一生住みたいし、今まで以上に誇りを持って、波佐見の立石です、と言いたいからですよ。

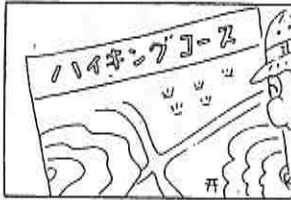
※ソウルブラザー

アメリカの黒人ミュージシャンが好んで使う言葉で、魂の兄弟という意味



▶三月二十四日、勤労福祉会館で行われた「水橋孝カルテット」(第七回HMCライブコンサート)

さわやか
君
西村 宗



- こどもは、ちよつとした病
気でも高い熱を出すことがあ
ります。熱が高いと病氣も重
いという訳ではありません。
熱がなくとも重大な病氣がか
くされていることもあります。
(1) 青い顔をして動きが少なく
ウトウトしている
(2) うめき声が聞こえてぐった
りしている。
(3) 赤ちゃんのきげんが悪くて
ミルクを飲まない。

このような症状がある時は、
早めに医師に連絡したほうが
よいでしょう。
高熱でも、手足を動かして
遊んでいる時はあわてる必要
はありません。応急処置とし
て「熱さまし」を使って下さ
い。小さいこどもは、熱の出
はじめにひきつけ（熱性けい
れん）を起こすことがあるか
らです。ひきつけた時は、あ
わてずに様子をみて下さい。

- ほとんどもが数分以内にやむ程
度のひきつけで、何も心配す
ることはありません。口の中
に物を入れたり、おさえつけ
たりしないでください。
けいれんを起こした時に吐
くことがあります。吐いた物
をのどにかけないように注意
して下さい。
ただし、次のようなけいれ
んは早めに医師の診察を受け
て下さい。
(1) 6か月以内または6歳以上
のこどものけいれん
(2) 20分以上続くけいれん
(3) 一日に何回も起こるもの
(4) 体の片側や一部分にけいれ
んがあるもの
(5) 熱のないけいれん

東彼医師会 宮田 進 (川棚町)

こどもの発熱とひきつけ

(熱性けいれん)

病氣一口メモ
その1



私たちの願いは、何といっ
ても健康ですね。
でも、ちよつとした油断で
いろんな病氣やけがに見舞わ
れることがあります。
こんな時、お世話になるの
が、お医者さん。今月号から

このコーナーでは、東彼医師
会の皆さんから、病氣やけが
に関する心がけや応急措置な
どについて、ご意見をお寄せ
いただき、みなさんと一緒に
健康について考えてみたいと
思います。

新しく食生活改善推進員になられた“みなさん” (敬称略)

項目	氏 名	氏 名	項目	氏 名	氏 名
部落			部落		
中尾郷	浅田 敦子	山口 美和子	皿山郷	田崎 信子	浜田 和子
三股郷	村田 榮子	馬場 和子	稗木郷	朝長 政江	立井 ミヨ子
永尾郷	川野 由紀子	森 節子	田頭郷	川口 キミエ	木村 澄子
小樽郷	早川 久子	前田 マツ子	川内郷	山田 アキノ	松川 キミエ
野々川郷	浦野 喜代子	野沢 富貴	岳辺郷	藏本 松江	香月 淑江
湯無田郷	福田 タミ子	高塚 京子	甲長野郷	友重 芳子	笹川 アサ子
井石郷	森 静子	島田 和子	乙長野郷	本山 文子	楠本 みずゑ
鬼木郷	北村 タキ子	田中 和子	協和郷	福田 エツ子	山口 征子
金屋郷	中川 敬子	松田 ミサヲ	志折郷	松永 マサ子	川島 敬子
折敷瀬郷	安弘 千鶴子	中田 スミエ	平野郷	三岳 洋子	山下 綾子
宿郷	中村 須美子	中村 郁子			
村木郷	澤村 洋子	梅沢 鈴子			

みなさんと
いつしよに!!

食生活改善推進員です
よろしく!

新しく食生活改善推進員に
なられた皆さんを紹介します。
健康づくりはまず食事から!
地区の皆さんの健康づくりの
案内役として活動されます。
これで波佐見町の食生活改善
推進員は九十五名になりました。

家庭と子供のしあわせのために

児童手当 六月一日から改正

児童手当法が昭和六十一年六月一日から別表のとおり改正になり、二人目の子供にも支給されます。なお、支給対象が六十二年三月までは段階的に変わりますので十分ご注意ください。

新制度の実施方法

一年目（昭和六十一年六月一日から昭和六十二年三月三十一日までの間）

●第二子分は昭和六十一年六月一日現在で満二歳未満

●第三子以降分は義務教育終了前

二年目（昭和六十二年四月一日から昭和六十三年三月三十一日までの間）

●第二子分は昭和六十二年四月一日現在で満四歳未満

●第三子以降分は昭和六十二年四月一日現在で満九歳未満

昭和六十三年四月一日からは、第二子以降義務教育就学前の児童が対象になります。

申請は早めに

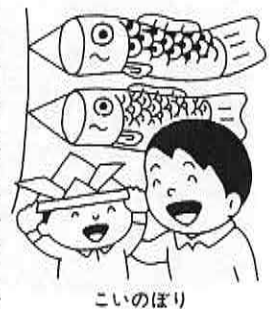
新制度により、支給の対象になる方については、市町村長へ新たに申請し市町村長の認定が必要となりますので申請もれがないようご注意ください。

改正の主な内容

項目	現行	新制度
支給対象	義務教育終了前の児童を含む3人以上の児童を養育している者	義務教育就学前の児童を含む2人以上の児童を養育している者
支給対象児童及び支給期間	第3子以降の児童について、義務教育終了前まで支給	第2子以降の児童について、義務教育就学前まで支給（ただし、病弱、発育不完全等の理由により、就学猶予又は免除を受けている児童については最長15歳になるまで支給）
支給手当額	支給対象児童1人につき市町村民税所得割の有る者月額5,000円 市町村民税所得割の無い者月額7,000円	支給対象児童1人につき第2子 月額2,500円 第3子以降 月額5,000円 （市町村民税所得割の無い者に対する2,000円の加算は廃止）
所得制限	前年の所得が限度額以上の者には手当は支給しない。 （S.60.扶養親族5人のとき2,780千円）	現行どおり （61年度の具体額は未定）
特例給付	所得制限により被用者（サラリーマン・公務員等）に対し支給する。 （所得制限 扶養親族5人のとき2,780千円以上4,305千円未満）	現行どおり （昭和66年5月まで）
支払期	毎年2月・6月・10月それぞれ、前月までの4ヵ月分を市町村のきだめる日に支給されます	現行どおり

申請期間 昭和六十一年四月一日～昭和六十一年五月三十一日

児童手当と特例給付の支給その他この制度についておわかりにならないことや、届書の書き方などについては、波佐見町役場住民福祉課福祉係へお問い合わせください。



こいのぼり

とにかく全員、国民年金

昭和61年4月からは、20歳以上60歳未満の人は、全員国民年金の加入者となります
加入する人は、次のように3種類にわかれます



第1号被保険者
農業、自営業など日本国内に住んでいる20歳以上60歳未満の人



第2号被保険者
厚生年金保険（現行の船員保険も含む）の加入者



第3号被保険者
厚生年金保険の加入者に扶養されている20歳以上60歳未満の奥さん

このほか

●60歳以上65歳未満の人 ●大学・短大などの学生 ●外国に住んでいる日本人などは、希望すれば加入することができます

気軽に
ご相談ください

社会保険 年金相談

社会保険や、厚生年金などについておたずねしたい方は、次のとおり「社会保険、年金相談」が開設されています。気軽に相談ください。

相談日 毎月七日十時～十五時
場所 町役場



◀公共施設など 見学しました

3月25日、町企画の「公共施設めぐり」に町内のボーイ・スカウト20人が参加、湯無田浄水場を皮切りにキリシタン墓地、永尾林道、陶芸の館など7カ所を見学し、ふるさと波佐見の社会勉強をしました。

カメラ ルポ

ロードレース大会(3月30日)▶

小学生男・女約200人が一斉にスタート。2kmのコースを懸命に力走しました。第2の伊藤国光がこの中から誕生するかも？



◀さすが町婦人会

3月23日、町婦人会総会が体育センターで開かれました。町内の会員たち約1,000人が出席、60年度の活動報告や講演なども行われ、会場では熱心にメモを取る姿が見られました。本町の婦人会活動は県内ではトップクラス。会場を見わたせば、濃い緑色の制服の列、さすが波佐見町婦人会といったところですよ。

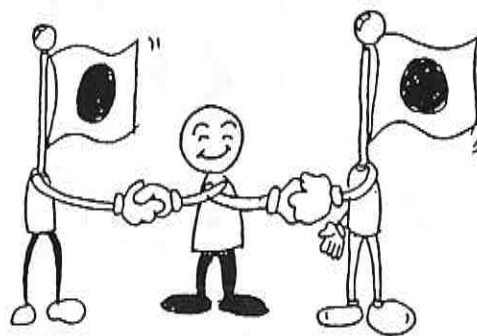
5月の飛び石連休を うめる休日ができました —祝日法の改正—

休日が1日ふえることになりました。とはいっても2つの条件がついています。まず前日と翌日が「国民の祝日」でなければなりません。現在日本では、5月4日だけがその日に当たります。また、その日が日曜日や振替休日の時には、休日にはなりません。「なんだ」と思われる方もいらっしゃるかもしれませんが、飛び石連休の間をうめるうれしい改正には違いありません。

これは、国民の祝日に関する法律が一部改正されたことによるものです。

今年は5月4日が日曜日、来年は3日（憲法記念日）が日曜日なので、4日は振替休日となり、残念ながら、改正された祝日法は適用されません。そのため、実際に恩恵をうけるのは昭和63年から、ということになります。

お楽しみは、ちょっと先ということになりますね。



「働く婦人の家」の 講座終わる!!

「波佐見町働く婦人の家」では、毎年5月～3月まで、料理・華道・茶道の講座を夜間に実施していますが、今年は例年になく高い出席率で終了することができました。

忙しいあい間を見ての趣味の講座。ストレス解消にもつながります。是非ご参加ください。
問い合わせ先 働く婦人の家事務局
TEL 85-2214



作る楽しみだけでなく、試食での話しに花が咲く。



僅か1年で立派にできました。花を愛し、努力したおかげです。



正座で足のしびれも忘れ、なん回も、なん回もくり返し、でも失敗は成功のもとです。

町とみんなのパイプ役

(敬称略)

	総代	駐在員		総代	駐在員
中尾	田崎 平吾	馬場 百枝	村木	吉川 末雄	安田 榮次
三股	馬場 公徳	中尾 芳房	皿山	福田 善明	中村 次雄
永尾	山口 勝次	川島美津代	碑木場	山下 倉蔵	千布 広見
小樽	小林 善次	山下 和昭	田頭	太田 栄	牧村 一幸
野々川	野沢 義典	上山 政広	川内	石橋 正雄	吉田 一昭
湯無田	深沢 大典	一瀬 初子	岳辺田	畠中 弘	谷添 武好
井石	今里 健吾	岩永 一夫	甲長野	福島 満次	松尾 勇次
鬼木	松添 孝史	福島 正美	乙長野	前田 健児	今村 和人
金屋	福田 勲	橋本 鉄哉	協和	山口 土雄	松添 和子
折敷瀬	田村 宗男	中島 勇	志折	吉田 勉	山田 勝
宿	田中 孝之	一ノ瀬 薫	平野	松尾 富次	平野 寿一

新しい総代・駐在員が
決まりました

善意の窓

○香典返しにかえて
折敷瀬郷 永田 博利様
御尊父故永田富一様
田頭郷 長岡 康雄様
御母堂故長岡キイ様
志折郷 前田 好美様
御尊父故前田好雄様
甲長野郷 福島 満次様
御母堂故福島ヨ子様
以上の方々から本町社会福祉事業資金に寄付していただきました。
それぞれの寄付に対し厚くお礼申し上げます。
波佐見町善意銀行
社会福祉法人
波佐見町社会福祉協議会
会長 福田 寛吾

お誕生おめでとう

子の名	親の名	住所
執行 千春	保 久幸	永尾郷
島尾 英明	久幸	永尾郷
松尾 智恵	修爾	永尾郷
中野 由有	弘義	小樽郷
石添 愛	秀正	野々川郷
中尾 貴哉	勉	井石郷
清水 公子	孔太	鬼木郷
福田 美春	稔	折敷瀬郷
馬場 京子	正人	折敷瀬郷
酒井 美香	敏夫	折敷瀬郷
河野 宇秀	春喜	折敷瀬郷
中田 順也	万佐美	折敷瀬郷
村井 晴香	春男	折敷瀬郷
松尾 春菜	繁男	折敷瀬郷
岩崎 あゆみ	学	村木郷
馬場 環	一	田ノ頭郷
谷村 明	忍	田ノ頭郷
吉田 真治	耕治	川内郷
井添 智美	芳昭	志折郷
西田 友美	弘和	平野郷

ご結婚おめでとう

おくやみ申し上げます

太田 泰文	中尾郷	52歳
松尾 千代子	中尾郷	58歳
福田 義人	永尾郷	69歳
尾古 大輔	湯無田郷	5歳
古川 俊	湯無田郷	52歳
金氏 カツ	井石郷	79歳
井手口 高記	井石郷	73歳
藤川 ハツ	折敷瀬郷	81歳
中村 勇次郎	折敷瀬郷	81歳
福田 サキ	折敷瀬郷	83歳
山本 貞美	川内郷	75歳
武久 一榮	岳辺田郷	72歳

田崎 信也	中尾郷
岡島 祥子	佐世保市
中野 彰	湯無田郷
福田 英子	湯無田郷
野村 隆章	福岡県
岩永 憲子	湯無田郷
八田 政彦	山内町
岩下 幸子	湯無田郷
平安山 満広	佐世保市
立石 京子	鬼木郷
末永 謙二	生月町
松尾 百合子	折敷瀬郷
今村 規	宿郷
松永 麻理子	佐世保市
川久保 博	西有田町
谷村 たけ子	村木郷
川野 勇	川棚町
三岳 富士子	碑木場郷
森田 法幸	佐世保市
楠本 セツ子	岳辺田郷



保健婦として採用されました原真寿美です。一生懸命頑張りますのでよろしくお願いします。
(金屋郷・24歳)

町職員の人事異動が四月一日付で発令されました。今回は参事補3人、主査に二十八人が昇格したのをはじめ、九人がそれぞれ配属され、また山根キヌ保健婦の三月三十一日付退職に伴い四月一日付で新しく保健婦一人が採用されました。異動した職員は次のとおりです。(一)書は旧。

設課技師 内田稔(農林課技師)・総務課主事 河野政幸(農林課主事)・農林課技師 吉田耕治(建設課技師)・税務課主事 岳辺忠彦(総務課主事)・建設課主事 前川芳徳(税務課主事)・税務課主事 村川浩記(商工企画課主事)・農林課主事 楠本和弘(税務課主事)

○新規採用職員
保健婦 原 真寿美(保健衛生課)

人事異動

保健婦一人採用

九人が異動



- 五月の納金
- 水道使用料
 - 国民健康保険料
 - 国民年金保険料
 - 固定資産税
 - 軽自動車税

火葬料

5月1日から

郡内居住者も

有料になりました

昭和61年5月1日から火葬料が次のとおり改定され郡内に居住されている方も別表のとおり有料になりました。

別表

(昭和61年5月1日から適用)

種 別		単位	使 用 料		
			郡 内 居 住 者	郡内で死 亡した郡 外居住者	郡 外 居 住 者
火葬料	大 人 (12歳以上)	1 体	3,000円	15,000円	20,000円
	小 人 (12歳未満)	1 体	2,000円	10,000円	13,400円
	死 産 児	1 体	1,000円	6,000円	8,000円
	墓 地 改 葬 の た め の 遺 骨	1 体	2,000円		
	人 体 の 一 部	1 件	1,000円		

開閉時間…平常…9時～18時

時間外 2割増し

奨学生募集

次のとおり県および町の奨学生を募集します

	波佐見町奨学資金	長崎県育英会奨学資金
志願資格	○町内に住所がある人の子弟 ○学資の支弁が困難であると認められる人 ○他の団体から貸付を受けない人 ○高校(全日制) ○大学(短大は含み、大学院は除く)	○県内に住所があり、1年以上居住している者の子弟 ○学資の支弁が困難であると認められる人 ○大学(短大・大学院・専修学校は除く)
貸付金額(月額)	○高校 7,000円 ○大学 10,000円	○国・公立 15,000円 ○私立 20,000円
募集期限	5月30日(金)	5月10日(土)
申込先	波佐見町教育委員会管理課(役場内)	

郷土関係図書

好評頒布中!!

波佐見町公民館でお求めください。

●波佐見史下巻 三千元

波佐見史上巻に引続き、明治維新から明治・大正・昭和の時代の郷土のあゆみを収録。

●原マルチノ物語 五百円

天正遣欧少年使節として、四百年前十三、四歳の少年四人がローマへ渡り、東西文化のかけ橋となった。少年使節の一人「原・マルチノ」は、

波佐見生まれの少年だった。

原マルチノの生涯にわたる活躍の物語り。小中学生にも

わかりやすい読本です。

●大村記 波佐見村 三百円

元禄時代に著された古文書(郷村記)を現代活字に直し

て、複製印刷。江戸時代の波佐見のようすがわかります。

●波佐見町古蹟跡分布調査報告書 五百円

昭和五十三年に実施した町内の古蹟跡の分布状況を収録。

●山角遺跡 五百円

昭和四十七年村木川改修工事に伴い、神木場郷山角にあった縄文時代の遺跡調査の報告書をまとめたものです。